



アージュ ボーワン



学校だより R7.7.18
No.4 齊藤 康輔

第1学期終了します！

～ご協力ありがとうございました！～

4月17日に始業式・入学式が開催されてから3ヶ月が経過しました。

この間、保護者の皆様、関係機関の皆様には本校の学校運営に関わり、ご支援ご協力頂きましたこと改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

前号で発信させて頂いたように『令和7年度学校経営方針』において示したように、今年度の取り組みを推進してきました。まだまだ十分とは言えない状況ではありますが、継続して取り組んで参ります。

先月末から保護者の皆様方には『学校評価アンケート』にご協力頂きました。内容的にわかりづらかったり、取り組みが見えていない部分もあったことと思います。ご協力ありがとうございました。『学校評価アンケート』の結果については2学期の教育活動につなげる資料として活用を致します。結果については後日、学校便りにてお知らせ致します。

また、学校評価アンケートではありませんが、校長に対して直接、学校運営や指導上気になることについてご意見を頂くこともできました。本当にありがとうございました。

その場で、すぐに解決策や方策を提示することは難しいのですが、このように率直なご意見やご感想を頂けることに、校長として嬉しく感じています。『全ては子供たちのために』学校も保護者の皆様も関係機関の皆様も「つながっている」という実感を抱くことができます。前を向いてポジティブに考え、協働していけることを期待しています。

今年度の「学校評価アンケート」には子供たちに身に付けさせたい力『3つのシコウリョク』（試行力・思考力・至高力）関連の評価項目を取り入れています。

設問②「子どもは、自分で考え、自分から行動しようとしている」

設問⑧「学校は、子どもたちが自ら考え、判断し、行動する力の育成に努めている」

上記の2つの設問は、今年度の経営の重点を評価する貴重な項目になります。

今回の第1回目のアンケートでは概ね好評価を頂きましたが、設問②においては『あまり当てはまらない』とご回答も頂いています。「自分で考えて自分から行動しようとする」という『姿』は、子どもたちにとっては『高いハードル』であると思います。しかし、これからの『予測不可能な社会』においては絶対に必要になる『生きていく姿勢』です。

学校は、様々な学習活動や特別活動の場面において『自ら～』という視点に基づいた動きを組み入れています。つまり、子どもたちに『自ら考えさせて、自ら動けるように』策を講じています。それが…学校外の生活において「少しでも」保護者の皆様から見て『お？成長したな…』と感じられる「姿」となって見えることが目標です。

若干数であっても「あまり当てはまらない」という回答があったということは、『見えなかった』『変化が感じられなかった』ということにつながります。…このポイントを『学校教育』として、この先どのように策を講じていくのかを考えるのが『学校評価』になります。

今回の『学校評価』については、改めて上記のように分析をしてからお伝え致します。

『人はつながりの中で生きている・生かされている』

という言葉「しつこく」投げ掛けていきます…と宣言していました。私は『つながる』ことで『生かされている自分』を実感することは「社会性育成の基本」であると考えて生きてきました。…子どもたちの生活の中に、少し定着してきたかな？と感じています。

まずは覚えて…声に出してみる…繰り返すつばやくことで『自分の言葉』になります。
子どもたちの「言葉」になるまで、語り掛けていきます。

改めまして、この1学期間、本当にありがとうございました。

2学期は更に『子どもたちの成長が見えるように』発信をしていきます。そして、保護者の皆様方、関係機関の皆様方との連携を図りながら教育活動を推進していく所存です。

有意義な夏季休業になることと、9月には『元気な笑顔』で集合できることを祈ります。

【9月行事予定】

1日（月）2学期始業式	18日（木）運動会予行
2日（火）身体検査	20日（土）登校日
3日（水）カーフュー時対応訓練	21日（日）日本人会共催運動会
4日（木）運動会取組開始	22日（月）21日の振替休業日
6日（土）授業参観 演奏会 学級懇談	（運動会予備日）
15日（月）6日の振替休業日	23日（火）20日の振替休業日